

「門真市水道事業ビジョン」の各施策における進捗状況及び目標設定一覧

資料4-2

A 計画よりも進捗している。 B 概ね計画通りに進捗している。 C 計画よりも遅れている。

分野名	基本施策名	番号	施策名	目標	ロードマップ (計画)			令和2年度末の実績	進捗状況評価	進捗状況を踏まえた今後の取組方針 (令和8年度の目標)
					前期計画内容 (平成29年度～令和2年度)	中間年度 (令和3年度)	今後の計画内容 (令和4年度～令和8年度)			
持続 (未来へ繋ぐ水道)	基本施策1 (事業運営体制の強化)	1	人材育成施策の実施	① 法定資格の取得率 100% ⇒ 100% 任意資格の取得率 39.4% ⇒ 69.7% ② 習熟度の把握 ③ 組織力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 資格のリストアップ 資格取得支援制度の検討、実施 習熟度把握方法の検討、実施 事務フロー図の確認、更新 	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得支援制度の運用 習熟度把握方法の実施 事務フロー図の確認、更新 必要な職員数の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得支援制度の構築、実施 習熟度把握手法の調査 事務フローの更新 業務量の作成、更新 	B	① 水道事業に必要な資格に関する支援の実施 【目標】 ○ 法定資格の取得率 100% ○ 任意資格の取得率 69.7% ② 水道事業に必要な技能・技術の把握及び内部研修の実施 【目標】 習熟度の把握 ③ 職員の適正配置及び事業運営に必要な職員数の検討 【目標】 組織力の強化	
		2	近隣水道事業者との業務共同化の推進	① 新たな共同化の実施 0件 ⇒ 2件 ② 共同水質検査の近隣市への拡大	<ul style="list-style-type: none"> 広報業務共同化に向けた調整 研修業務における共同化の実施 寝屋川市との共同水質検査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 寝屋川市との共同水質検査の実施 新たな業務共同化に向けた調整 	<ul style="list-style-type: none"> 寝屋川市との共同水質検査の実施 研修業務の共同実施 (令和2年度は中止) 広報業務に係る近隣市との活動終了 広報以外の他分野における業務共同化に関する調査、検討 	C	① 引き続き、新たな共同化に向けた業務項目の検討 【目標】 ○ 近隣水道事業者との検討、協議により業務共同化をめざす ② 寝屋川市との共同水質検査を引き続き実施 【目標】 ○ 《新設》他市水道事業者との共同検査実施検体数 308件	
		3	効率的な民間活用	事務事業評価の実施 0件 ⇒ 3件	<ul style="list-style-type: none"> 委託内容の評価について手法を検討 事務事業評価の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 委託内容の評価検証 更なる効率的な民間活用、業務効率化に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務の評価に関する手法の検討 	C	<ul style="list-style-type: none"> 委託内容の評価検証 更なる効率的な民間活用、業務効率化に向けた検討 【目標】 ○ 事務事業評価の実施 3件 (水道施設等維持管理業務、水道料金収納等業務、水道施設運転管理業務)	
	基本施策2 (事業運営に必要な財源確保)	1	水道料金体系の最適化に関する検討	アセットマネジメントを活用した事業規模と料金体系の最適化の検討	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金体系の試算 アセットマネジメントの精査 	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金最適化に向けた検討 アセットマネジメントの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 現行アセットマネジメントの数値更新 アセットマネジメントの見直し手法について検討 (公社) 日本水道協会が作成した「水道料金算定要領」に基づく試算 	B	<ul style="list-style-type: none"> アセットマネジメントの見直し 水道料金体系の最適化に向けた検討 【目標】 アセットマネジメントを活用した事業規模と料金体系の最適化の検討	
		2	確実な水道料金の徴収	収納率 99.82% ⇒ 可能な限り100%	<ul style="list-style-type: none"> 更なる収納率向上に向けた施策の検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> 更なる収納率向上に向けた施策の検討、実施 	<ul style="list-style-type: none"> 収納状況について、収納業務委託業者との定例会議 スマートフォンを用いた水道料金の決済システムを開始 滞納整理マニュアル策定に向けた調査、検討 	B	<ul style="list-style-type: none"> 更なる収納率向上に向けた施策の検討、実施 (市外転出後の転居先不明者に対する調査方法や滞納処分を含む債権管理を実施) 【目標】 ○ 収納率 99.94%	
	基本施策3 (水道サービスの充実化)	1	お客さまニーズ把握施策の実施	お客さまニーズ把握手法の確立によるお客さまニーズに沿った水道サービスの実現	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施 ニーズ把握手法の検討 ニーズ把握の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ把握の実施 ニーズに応じた施策の検討と実施 	<ul style="list-style-type: none"> 給水装置工事事業者等を対象にしたアンケートの実施 アンケート結果をもとにしたニーズ把握及びサービス改善に向けた手法の検討 	B	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式が変化する中、効果的にお客さまニーズを把握する手法の検討 ニーズ把握の結果を踏まえた水道サービスの実現 【目標】 お客さまニーズ把握手法の確立によるお客さまニーズに沿った水道サービスの実現	
		2	情報提供の充実化	提供情報内容の整理と情報提供手法の確立によるお客さま満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> 水道事業が情報提供している内容について項目ごとに精査 (全14項目) 新たな広報手法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな広報手法の実施 広報効果測定の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 14項目すべてについて、情報提供内容及び方法の精査を実施 新たな広報手法として考えられるものを検討 	B	<ul style="list-style-type: none"> 新たな広報手法の検討 広報効果測定の実施 【目標】 情報提供手法の確立によるお客さま満足度の向上	
		3	お客さまとの連携強化	協働による防災訓練等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練等の実施に向けた調整 新たな施策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施策の検討 新たな施策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の防災訓練、市の総合防災訓練等に参加 	B	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化に応じた市民参画の協働活動の実施 【目標】 協働による防災訓練等の実施	

「門真市水道事業ビジョン」の各施策における進捗状況及び目標設定一覧

資料4-2

A 計画よりも進捗している。 B 概ね計画通りに進捗している。 C 計画よりも遅れている。

分野名	基本施策名	番号	施策名	目標	ロードマップ (計画)			令和2年度末の実績	進捗状況評価	進捗状況を踏まえた今後の取組方針 (令和8年度の目標)
					前期計画内容 (平成29年度～令和2年度)	中間年度 (令和3年度)	今後の計画内容 (令和4年度～令和8年度)			
安全 (信頼される水道)	基本施策4 (安全な水の供給)	1	水安全計画の推進	毎年の検証実施による水安全計画の充実化	<ul style="list-style-type: none"> 水安全計画の定期的な内容検証 必要に応じて見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 水安全計画の定期的な内容検証 必要に応じて見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 水安全計画における内部検証の実施 	B	<ul style="list-style-type: none"> 水安全計画の実施状況の検証 他のマニュアル等の整合を図る等、必要な見直しを実施 【目標】 毎年の検証実施による水安全計画の充実化	
		2	水質管理体制の適正化	水質監視エリアごとの給水モニター設置	<ul style="list-style-type: none"> 水質監視エリア分けの実施 測定項目を整理し、移設、更新 	<ul style="list-style-type: none"> 水質監視エリアごとの給水モニター設置 	<ul style="list-style-type: none"> 検証をもとにした既存モニターの更新 水質監視エリアの確定 	B	<ul style="list-style-type: none"> 水質監視エリアのエリア分けに基づく給水モニターの設置及び各検査地点での測定項目の変更 【目標】 水質監視エリアごとの給水モニターの設置	
		3	貯水槽水道に係る適正管理の指導	単年度の貯水槽水道指導率 0.2% ⇒ 75%	<ul style="list-style-type: none"> 貯水槽水道の設置者に対する指導 	<ul style="list-style-type: none"> 貯水槽水道の設置者に対する指導 	<ul style="list-style-type: none"> 貯水槽水道の設置者に対する指導の実施 ○ 貯水槽水道指導率 77%	B	<ul style="list-style-type: none"> 市長部局との連携を強化しつつ、貯水槽水道の設置者に対する適正管理について指導 【目標】 単年度の貯水槽水道指導率 75%以上 (現行水準以上の指導を実施)	
強靱 (災害に強い水道)	基本施策5 (水道施設の耐震化の推進)	1	最重要管路路線耐震化事業の実施	全体の管路の耐震化率 17.9% ⇒ 29.1% 最重要管路の耐震化率 37.3% ⇒ 60.2%	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化計画に基づく管路の更新、耐震化 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化計画に基づく管路の更新、耐震化 	<ul style="list-style-type: none"> 国道163号、府道八尾枚方線ほか管路の更新を実施 ○ 全体の管路の耐震化率 22.8% ○ 最重要管路の耐震化率 44.6%	B	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化計画に基づく管路路線の更新・耐震化事業を実施 【目標】 ○ 全体の管路の耐震化率 29.1% ○ 最重要管路の耐震化率 60.2%	
		2	配水池耐震化事業の実施	配水池耐震施設率 31.1% ⇒ 56.3%	<ul style="list-style-type: none"> 上馬伏配水池4号配水池耐震事業 	—	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業完了 ○ 配水池耐震施設率 56.3%	B	—	
		3	浄水場施設更新事業の実施	ポンプ所耐震施設率 70.3% ⇒ 100%	<ul style="list-style-type: none"> 泉町浄水場の詳細設計の完成等 	<ul style="list-style-type: none"> 泉町浄水場の更新 	<ul style="list-style-type: none"> 電気ケーブル移設工事の発注 ○ ポンプ所耐震施設率 70.3%	B	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度までの計画期間内に向けて泉町浄水場の更新事業を実施 【目標】 ○ ポンプ所耐震施設率 100%	
	基本施策6 (危機管理体制の構築)	1	危機管理対策マニュアルの見直し・拡充	マニュアルの見直し・拡充 受援体制の構築 防災訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理対策マニュアルの見直し、拡充に向けた検討 受援体制マニュアルの策定 	<ul style="list-style-type: none"> 受援体制を考慮した実働的な危機管理対策マニュアルへの検証 	<ul style="list-style-type: none"> 受援体制を考慮した実働的な危機管理対策マニュアルへの検証 防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 未策定分野におけるマニュアルの策定 (渇水対策マニュアル、管路事故・給水装置凍結事故対策マニュアル) 各種マニュアルの時点修正 (災害時初動活動要領等) 受援体制構築に向けた検討 災害想定訓練の実施 (災害時初動活動要領に基づく訓練) 	B	<ul style="list-style-type: none"> 受援体制を考慮した実働的な危機管理対策マニュアルへの見直しとともに、活動体制を構築 【目標】 マニュアルの見直し・拡充 受援体制の構築 防災訓練の実施
		2	応援協定の充実化	応援協定の精査、事業者の選定基準を策定し、より充実した応援協定を締結	<ul style="list-style-type: none"> 応援協定締結基準についての検討 	<ul style="list-style-type: none"> 応援協定締結に向けた調整 	<ul style="list-style-type: none"> 応援協定の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 応援協定の充実化に向けた庁内ワーキンググループによる検討 	C	<ul style="list-style-type: none"> 応援協定内容の充実化に向けた検討のうえ、応援協定を締結 【目標】 応援協定事業者の選定基準及び協定案を作成し、応援協定を締結
		3	必要な資機材の確保	資機材保有体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 必要な資機材の種類、数量についての検討、確定 保有計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な資機材を計画的に保有 近隣の水道事業者や民間事業者と連携し、調達可能な体制の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な資機材を計画的に保有 近隣の水道事業者や民間事業者と連携し、調達可能な体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な資機材の種類、数量の庁内ワーキンググループによる検討 	C	<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時に備えた資機材の種類・数量等の保有計画を作成 近隣の水道事業者や民間事業者と連携し、資機材の調達可能な体制の構築 【目標】 資機材保有体制の構築